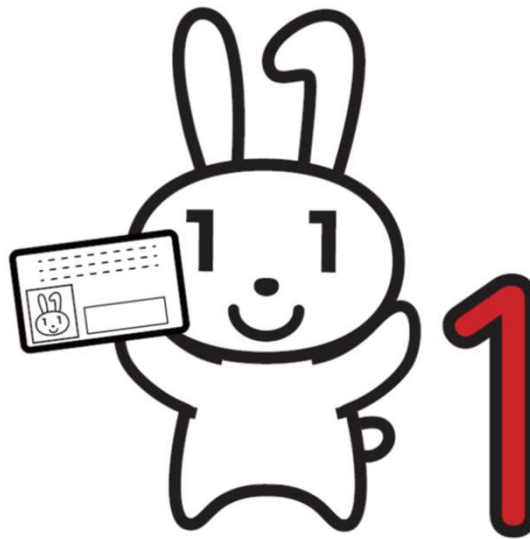


令和5年度 当初予算の概要



防府市総合政策部

目次

1	当初予算編成の基本的な考え方	1
2	予算の状況	2
3	主要事業の概要	
	(1) 新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり	3
	(2) 行政のデジタル化推進に関する取組	4
	(3) UJ I ターンの促進に関する取組	6
	(4) 情報発信を通じた「防府ファン」の創出・拡大	7
4	総合計画の推進・検証	8



1 当初予算編成の基本的な考え方

第5次防府市総合計画の基本目標である、「明るく豊かで健やかな防府」の実現に向けたまちづくりを推進します。

第5次防府市総合計画の目標実現に向け、本市の将来をしっかりと見据え、未来を切り拓いていくことを念頭に、次の2つの考え方を基本として予算を編成しました。

- ①総合計画における「重点プロジェクト」の推進
- ②「選択と集中」の視点による、真に必要な諸施策の効果的な展開

総合政策部では、こうした方針の下、行政のデジタル化をはじめ、計画に掲げる施策を確実に推進していきます。また、総合計画の推進にあたり、外部の有識者等で構成する委員会により、効果的な検証を行います。

◆重点プロジェクト

「安全・安心を第一にしたまちづくり」

安全・安心の拠点となる、まちの顔としての新庁舎建設事業

「恵まれた資源を活かした交流拡大」

防府ファンの創出・拡大

・UJIターン促進事業(防府市移住支援金事業)

・情報発信を通じた「防府ファン」の創出・拡大

◆行政経営改革

「行政のデジタル化の推進」

DX推進事業

令和5年4月1日

総合政策部長 永松 勉

2 予算の状況 (一般会計)

課	項	目	令和5年度	令和4年度	前年度比	増減率
政策推進課	総務管理費	一般管理費	2,000千円	2,000千円	0千円	0.0%
	総務管理費	庁舎建設費	7,338,538千円	1,264,711千円	6,073,827千円	480.3%
	総務管理費	企画費	81,839千円	75,581千円	6,258千円	8.3%
	統計調査費	統計調査総務費	47千円	35千円	12千円	34.3%
	統計調査費	各種統計調査費	9,628千円	4,219千円	5,409千円	128.2%
	小計			7,432,052千円	1,346,546千円	6,085,506千円
デジタル推進課	総務管理費	電子計算費	386,447千円	449,234千円	▲62,787千円	▲14.0%
	戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳費	132,000千円	84,857千円	47,143千円	55.6%
	小計			518,447千円	534,091千円	▲15,644千円
広報広聴課	総務管理費	一般管理費	6,032千円	5,333千円	699千円	13.1%
	総務管理費	文書広報費	71,055千円	69,095千円	1,960千円	2.8%
	総務管理費	消費生活費	6,833千円	5,535千円	1,298千円	23.5%
	小計			83,920千円	79,963千円	3,957千円
合計			8,034,419千円	1,960,600千円	6,073,819千円	309.8%

3 主要事業の概要

(1) 新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

【継続】新庁舎建設事業(本体工事)

3 すべての人に
健康と福祉を

11 住み続けられる
まちづくりを

17 パートナシップで
目標を達成しよう

(政策推進課) 7,314,489千円

新庁舎を中心に防災拠点の強化と市民サービスの向上を実現するための「行政ゾーン」を形成します。

- 防災拠点施設としての機能を維持するため、免震装置やエネルギー供給のバックアップなど、最新の防災設備を導入します。
- 文化福社会館の機能のうち、文化センター機能の一部と福祉センター機能(社会福祉協議会等)が新庁舎に移転します。
(講座室や実習室等は、ルルサス文化センターに移転)
- 山口県防府総合庁舎の機能が新庁舎に移転します。
- 1号館解体跡地には、防府警察署が建設される予定です。

行政ゾーンの形成

新庁舎完成イメージ



移転



文化福社会館機能(一部)



山口県防府総合庁舎



防府警察署(別棟)

3 主要事業の概要

(2) 行政のデジタル化推進に関する取組

【拡充】DX推進事業

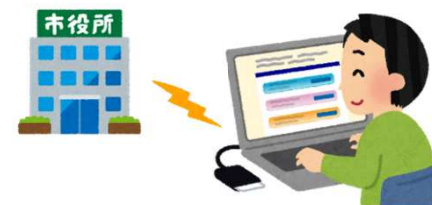


(デジタル推進課) 35,468千円

デジタル技術を活用し、市民サービスの向上や業務の効率化につながる取組を進め、「人と人とのつながりを大切に作る人に優しいデジタル化」を目指します。

① 申請手続きのオンライン化【新規】

ぴったりサービス(マイナポータル)や簡易電子申請システムにより、いつでも、どこでも、子育てや介護分野などの手続きやイベントの申込等ができるオンライン受付を開始します。その他の手続き等についても、順次オンライン化を進めます。



② 高齢者向けスマホ等活用支援事業【拡充】

デジタル機器に不慣れな高齢者等を対象に、市内の各公民館でスマホ講座を開催します。高齢者等のスマートフォン利用を促進し、デジタル格差の解消を図ります。



③ AI・RPA※導入推進事業【拡充】

企画立案や相談業務など、職員が真になすべき業務に注力できるよう、大量かつ定型的な業務を自動化・効率化することができるAI-OCRやRPAの全庁的な運用を開始します。



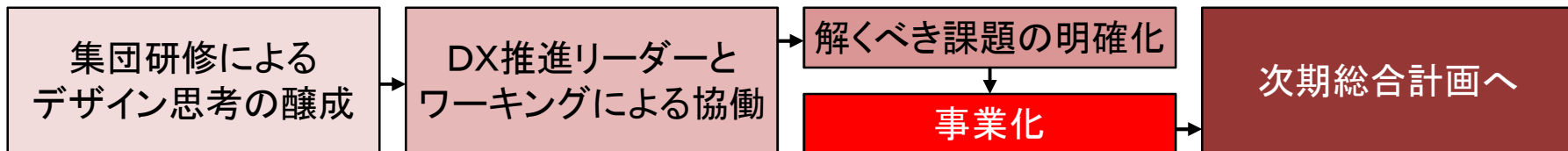
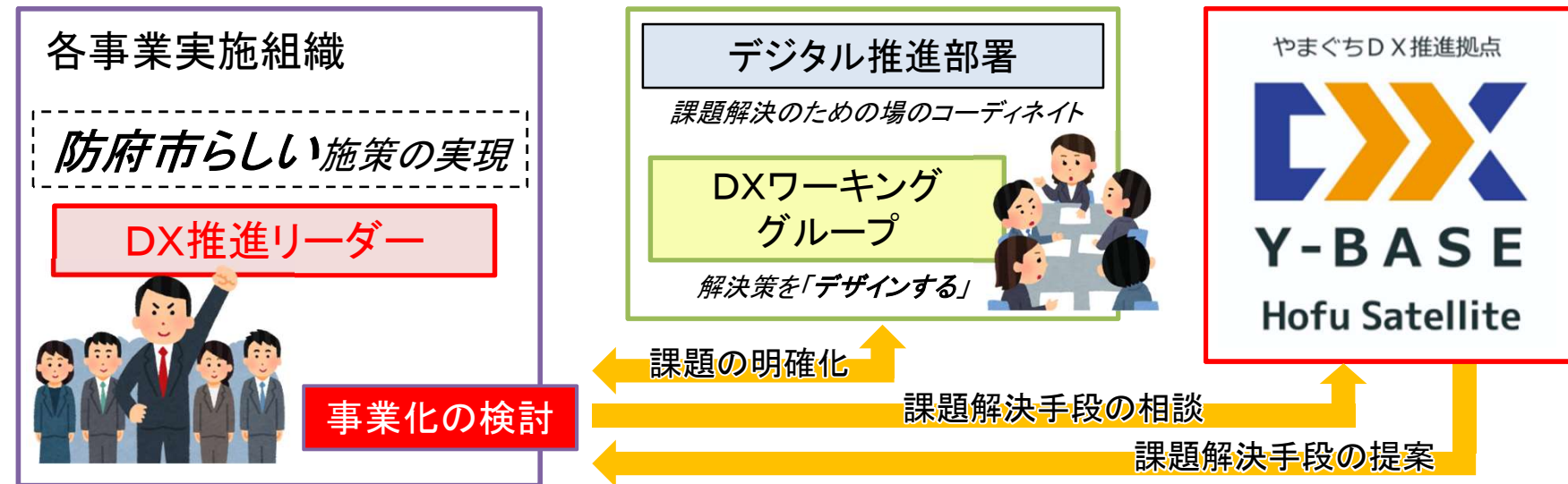
※AI・・・機械やコンピューターが人間に代わって情報を処理すること
※RPA・・・ソフトウェア上のロボットによるパソコン操作の自動化

3 主要事業の概要

(2) 行政のデジタル化推進に関する取組

④ 庁内デジタルリーダー育成事業【新規】

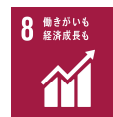
デジタル技術を活用することで課題解決を図ることのできる人材の育成に取り組めます。



3 主要事業の概要

(3) UJIターンの促進に関する取組

【拡充】UJIターン促進事業



(政策推進課) 15,000千円

① 防府市の魅力発信

山口県や山口県央連携都市圏域を構成する市町と連携し、首都圏等で開催される移住フェアへの出展や観光資源を活用したワーケーションプランの紹介等により、本市の魅力を発信します。



② 【拡充】防府市移住支援金（国事業）

移住・定住の促進と中小企業等における人手不足の解消を目的に、東京圏から本市へ移住して就職・起業する方、また、テレワークによる「転職なき移住」をされる方に移住支援金を支給します。

〔対象者〕

移住直前に通算5年以上、東京23区内に在住又は通勤していた方
※その他就業者要件等も満たす必要あり

〔支給額〕 ○単身 60万円
○2人以上の世帯 100万円
【拡充】子育て世帯への加算
18歳未満の世帯員一人につき100万円加算

③ 【新規】防府市テレワーク移住支援金（県事業）

テレワーク移住の推進により、新たな人の流れを創出するため、県事業を活用し、国事業の対象とならない大都市圏から本市へテレワークによる「転職なき移住」をされる方に移住支援金を支給します。

〔対象者〕

移住直前に通算5年以上、東京圏（国事業の対象を除く東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）、愛知県、大阪府、京都府、兵庫県に在住していた方で自己の意思により移住し、移住元の業務をテレワークで継続する方

〔支給額〕 ○単身 30万円
○2人以上の世帯 50万円
子育て世帯への加算
18歳未満の世帯員一人につき50万円加算

3 主要事業の概要

(4) 情報発信を通じた「防府ファン」の創出・拡大

【継続】広報業務

(広報広聴課) 69,550千円

ほうふの魅力をほうふに発信！！

- イベント情報、季節の話題をタイムリーに発信！
- 市広報「ほうふ」をさらに見やすく、分かりやすく！
- LINE公式アカウントをはじめ、各種SNSやインターネットでの情報発信を充実！



ほうふをどんどん好きになる！

4 総合計画の推進・検証

「明るく豊かで健やかな防府」の実現のため、「重点プロジェクト」、「分野別施策」、「行政経営改革」の推進に取り組みます。

第5次防府市総合計画「輝き！ほうふプラン」(令和3年度～令和7年度)を着実に進めるためには、重点プロジェクト等の取組状況を正しく評価することが重要です。そのため、「輝き！ほうふプラン推進会議」において、毎年度、事業の進捗管理、検証を行います。

加えて、令和5年度は、「輝き！ほうふプラン」の中間年度にあたることから、次期総合計画(令和8年度～)に向けた検討を行います。
【次期総合計画に向けた検討 3,000千円(政策推進課)】

